



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

令和3年4月8日(木)
木の香るみちづくり 秋田自動車道・春の植栽 編

平成28年から秋田自動車道横手IC～秋田南IC間供用開始25周年記念事業のひとつとして、また、休憩施設の景観向上対策として始まった八郎湖サービスエリアと太平山パーキングエリアへの秋田スギ製ハニカムプランターの設置とそれを活用した植栽活動は毎年の恒例事業となり、今年も春の植栽を行いました。

8日当日は参加した皆さんの日頃の行いが良かったのか、春の暖かさが感じられる絶好の鉢植え日和となりました。例年であればネクスコ秋田管理事務所車庫内で事務所社員参加のもと鉢植えを行っていましたが、今年は豪雪の影響なのか花苗の入荷に時間を要したこともあり、能代の「花まり」さんの敷地で代表中川さんとスタッフの方、木高研の渡辺先生と当事務所2名が参加し108の鉢に鉢植えを行いました。サービスエリアへの設置に先立ち、ネクスコにてプランター清掃等の準備を整え21日に本設置を行いました。鉢植えから本設置まで「花まり」さんでお世話をして頂いたことで花は順調に育成し、きれいな花を咲かせています。

今回は、日当たりが良く風通しの良い場所を好む「ネモフィラ」、寒さに強い多年草「スパニッシュデージー」を始めとした花群で、これから水やり、花がら摘み等定期的な手入れを行うことで、秋の訪れが感じられる8月末頃までは元気な花を咲かせてくれることと思います。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症の流行は、未だ収束の気配は見せていません。今年の観光事業を牽引すべき東北デスティネーションキャンペーンの誘客イベントも中止や延期となっていますが、高速道路を利用されるお客さまが、八郎湖サービスエリア、太平山パーキングエリアに立ち寄られた際に、「ほっと一息」できる癒しの空間を提供できれば幸いです。

文：大江田 好二



爽やかなお天気だけでなく、作業台があると足腰が痛くならず、作業効率が高くなることを発見！次回からの必須アイテムになりました(上)。今年は色数が多く、小さな花がたくさん付いている苗が多いので、作業が進むと一面花畑のようになりました(下)。



遠目にはまだ目立ちませんが、木製鉢カバーの特長を生かして、背の高いもの、下に垂れるものなどを植えています(上)。近づいてみると花畑のように色々な花が植えられていることがわかります(中・下)。これから夏に向かって、こんもりと茂る日が楽しみです。